

平成29年度環境省補助事業

平成29年度  
二酸化炭素排出抑制対策事業  
地域における地球温暖化防止活動促進事業

報 告 書

平成30年3月

一般財団法人 三重県環境保全事業団  
(三重県地球温暖化防止活動推進センター)

## 目 次

I	業務の目的	1
II	業務の内容	1
1	三重県地球温暖化防止活動連絡調整会議の設置及び会議の開催状況	1
(1)	三重県地球温暖化防止活動連絡調整会議の設置	1
(2)	会議の開催状況	2
2	みえ環境フェア2017の開催	6
(1)	フェアの概要	6
(2)	フェアの事前周知及び開催結果の報道	9
(3)	フェア開催により排出されるCO <sub>2</sub> のオフセット	13
(4)	開催結果	14
(5)	COOL CHOICE の賛同	18
(6)	アンケートの実施	18
3	推進員研修会の開催	20
(1)	第1回推進員研修会	20
(2)	第2回推進員研修会（中部ブロック合同推進員研修会）	22
4	日常生活に関する温室効果ガス排出抑制のための照会・相談・助言業務	24
(1)	照会・相談・助言業務	24
(2)	各種イベント時の簡易省エネ相談業務	24
5	COOL CHOICE の賛同	25
6	アンケートの実施	25
(1)	家庭の省エネアンケートの結果	25
(2)	子供を対象としたアンケートの結果	25
(3)	エコライフアンケートの結果	25
<b>【資料】</b>		
	資料1（家庭の省エネアンケート）	27
	資料2（スタンプラリーアンケート）	28
	資料3（エコライフアンケート）	29
	資料4（子供用アンケート）	31

## I 業務の目的

我が国の社会経済活動、とりわけ近年温室効果ガス排出量が 1990 年比で約 50%増加している民生部門の排出の抑制等を促進するための措置を講じ、地球温暖化の防止に寄与する活動の促進を図ることを目的とし、地球温暖化対策の推進に関する法律（平成 10 年法律第 117 号、以下「温対法」という。）に基づき、都道府県知事等や環境大臣が地域地球温暖化防止活動推進センター（以下「地域センター」という。）及び全国地球温暖化防止活動推進センター（以下「全国センター」という。）を指定している。

本事業は、エネルギー起源二酸化炭素排出抑制のための温対法による地域センター事業に要する経費を補助する事業（以下、「補助事業」という。）により、三重県内における地球温暖化防止推進活動基盤を形成し、地球環境の保全に資することを目的として実施した。

## II 業務の内容

### 1 三重県地球温暖化防止活動連絡調整会議の設置及び会議の開催状況

#### （１）三重県地球温暖化防止活動連絡調整会議の設置

「平成 29 年度地域における地球温暖化防止活動促進事業」の実施に当たり、地域の関係主体との効果的な連携、連絡調整等を通じて、事業を円滑に実施することを目的に三重県地球温暖化防止活動連絡調整会議（以下「会議」という）を設置した。

会議の構成員は表－１のとおりである。

表－１ 三重県地球温暖化防止活動連絡調整会議構成員

所 属 等	
推 進 員	三重県地球温暖化防止活動推進員
	三重県地球温暖化防止活動推進員
	三重県地球温暖化防止活動推進員
地 域 協 議 会 等	地球温暖化防止活動中勢協議会
	三重大学環境 I S O 学生委員会副委員長
	(一社)日本自動車連盟三重支部事業課長
	シャープ株式会社ディスプレイデバイスカンパニー環境安全推進部参事
	中部電力株式会社三重支店総務部地域・広報グループ主任
行 政 機 関	環境省中部地方環境事務所環境対策課長補佐
	三重県環境生活部地球温暖化対策課長
	四日市市環境部環境保全課長
	鈴鹿市環境部環境政策課副参事兼環境政策グループリーダー
	亀山市環境産業部環境保全室長
	津市環境部環境政策課主事補
	松阪市環境生活部環境課
	伊勢市環境生活部環境課長
事務局	三重県地球温暖化防止活動推進センター事務局長

## (2) 会議の開催状況

① 会議の開催状況は表－２のとおりである。

表－２ 会議の開催状況

開催年月日	出席者	会議の概要
平成 29 年 8 月 22 日	14 名 (代理出席含む)	「平成 29 年度地域における地球温暖化防止活動促進事業」計画について説明を行い、了承された。 (資料 1)「平成 29 年度地域における地球温暖化防止活動促進事業実施計画」の概要(案)
平成 30 年 2 月 6 日	9 名 (代理出席含む)	「平成 29 年度二酸化炭素排出抑制対策事業 地域における地球温暖化防止活動促進事業(三重県)」報告書〔暫定版〕を説明し、了承された。

## ② 第1回連絡調整会議の概要

### 第1回三重県地球温暖化防止活動連絡調整会議の概要

#### 「地域における地球温暖化防止活動促進事業」についての事務局説明

平成29年度「地域における地球温暖化防止活動促進事業」を受託し、今年度も国、県、市、推進員、地域協議会等で構成する「連絡調整会議」を設置して、連絡調整・協議等を行うこととしている。

#### 1 三重県地球温暖化防止活動推進センターの活動状況

##### ①平成28年度事業実績

補助事業の基盤形成事業を計画どおり実施した。

また、三重県の委託事業、センター自主事業についても計画どおり実施した。

##### ②平成29年度事業計画

基盤形成事業として「みえ環境フェア2017」を開催し、温暖化防止活動を推進する。

三重県の委託事業として、推進員が行う出前講座やイベント出展等の啓発活動を支援するとともに、県、市町等と連携し、学校や公民館等における出前講座の充実など推進員活動等の活性化を図る。

温暖化センターの自主事業として、推進員活性化事業、啓発事業に取り組む。また、センターのホームページを活用し県民等に温暖化防止対策の最新情報などを提供する。

#### 2 地域における地球温暖化防止活動促進事業

##### ①平成29年度事業計画について

「地域における地球温暖化防止活動促進事業の実施計画書」に基づき地域における日常生活に関する温暖化効果ガスの排出の実態に関する調査の実施、情報収集・提供・普及啓発、みえ環境フェア2017の開催等を実施する。

事業の実施により、地域の関係主体との効果的な連携、連絡調整等を図り、地球温暖化防止活動の基盤の形成を促進し、低炭素社会の構築を目指すとともに地球環境の保全に資することを目的とする。

##### ②みえ環境フェア2017について

推進員や他の環境団体、県内市町、県内企業・団体との交流を図るとともに、来場者に対して地球温暖化の現状について啓発を行う場として「みえ環境フェア2017」を開催する。

県内の約160団体に出席募集案内を行い、出展者を募る。

#### 3 その他

イベントや出前講座においてアンケート（全国統一アンケート、エコライフチェック等）を実施し、CO2排出実態の把握・分析を行う。



写真 第1回連絡調整会議の状況①（平成29年8月22日）



写真 第1回連絡調整会議の状況②（平成29年8月22日）

#### ④ 第2回連絡調整会議概要

##### 第2回三重県地球温暖化防止活動連絡調整会議の概要

- 1 三重県地球温暖化防止活動推進センターの活動状況  
平成29年度の出前講座やイベントでの地球温暖化防止にかかる啓発活動やCOOL CHOICE（=賢い選択）賛同促進など、三重県における活動状況を説明。
- 2 地域における地球温暖化防止活動促進事業  
「平成28年度二酸化炭素排出抑制事業 地域における地球温暖化防止価値道促進事業 報告書〔暫定版〕」により、平成29年度の事業内容を説明。
- 3 その他  
環境省が推奨するCOOL CHOICE（=賢い選択）の賛同について協力のお願い



写真 第2回連絡調整会議の状況（平成30年2月6日）

## 2 「みえ環境フェア2017」の開催

### (1) フェアの概要

- ① 開催日時 平成29年12月10日(日曜日)10時から15時(入場無料)
- ② 場所 メッセウイング・みえ(津市北河路町19-1)
- ③ 主催 三重県地球温暖化防止活動推進センター(一般財団法人三重県環境保全事業団)  
共催 三重県  
後援 中部地方環境事務所、中部経済産業局  
協賛 一般社団法人三重県産業廃棄物協会

### ④ 内容

#### 【ステージイベント】

- ・ 「地球温暖化防止啓発ポスターコンクール」表彰式(10時20分から10時50分)
- ・ 「もったいない省エネライフクイズ」(11時から11時50分)
- ・ 環境トーク(13時00分から14時00分)  
雲井敬(三重交通株式会社代表取締役社長)×朴恵淑(三重県センター長)  
テーマ: 乗り物から始めるエコライフ

#### 【展示ゾーン】

- ・ 最新のエコカーの展示
- ・ 風力発電システム模型、省エネ機器等の展示
- ・ 活動パネル、県・市町の取組紹介パネルの展示
- ・ 気象観測装置及び気象実験、壁新聞の展示、活動DVDの上映
- ・ 生ごみ堆肥化の仕組み等の展示 等

#### 【体験ゾーン】

自転車発電、クイズ、ぬりえ、ミニカーレース、プラネタリウム、丸太切り、JAFエコカードの作成、風力発電他種々の発電体験 等

#### 【工作ゾーン】

木の実等の自然の素材・リサイクル素材を使った工作、間伐材工作、アクリルたわし作り等

#### 【販売】

食品ロス削減の取り組みの一環として、出展企業8社による「もったいない市」で規格外品等を廉価で販売した。

「相可高校調理クラブ」の特製弁当等を販売するほか、四日市農芸高校による農産品及び加工品の販売を行った。

#### 【家庭の省エネフェア】

家電メーカー5社によりLED等の省エネ家電をお値打ち販売が行われた。

三重県により白熱灯2個をLED1個と無料交換が行われた。

#### 【その他】

三重県により、「東京2020組織委員会」が主催する『都市鉱山からつくる!みんなのメダルプロジェクト』に協力し、使用済みの携帯電話・パソコン・デジタルカメラなどの回収が行われた。



# みえ環境フェア2017

環境フェアから出るCO<sub>2</sub>を、他の場所でのCO<sub>2</sub>削減・吸収量で埋め合わせ（カーボンオフセット）しています。

日時 平成29年 **12月10日** 10:00～15:00

会場 **メッセウイング・みえ**  
津市北河路町19-1 TEL059-223-4655

天候等の事情により中止や内容を変更する場合があります。

## COOL CHOICE (=賢い選択)

**体験工作**

**ステージイベント**  
環境トーク 13:00～14:00

テーマ  
「乗り物から始めるエコライフ」



三重交通株式会社  
代表取締役社長  
**雲井 敬**



三重県地球温暖化防止活動推進センター長  
**朴 恵淑**

●「三重県地球温暖化防止啓発ポスターコンクール」表彰式 10:20～

●もったいない省エネライフクイズ（小学生対象／先着100名）クイズ 11:00～（受付開始10:00）

電気自動車  
燃料電池自動車  
などの展示

移動式水素ステーションの展示 11:30まで

雨天等中止

**ドローンの飛行実演** 開始時間  
11:00  
12:30  
14:00  
屋外

**家庭の省エネフェア**  
LED等の省エネ家電をお値打ち販売  
白熱灯2個をLED1個と無料交換  
先着順、数量限定  
（おひとり1回限り）

**あなたの携帯電話などがメダルに生まれ変わります！**  
使用済みの携帯電話・パソコン・デジタルカメラなどをご持参いただいた方は粗品と交換します！

●「三重県・津市は、東京2020組織委員会が主催する「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」に協力しています。」

**もったいない市**

食品ロス削減の取組の一環として、規格外品等の廉価販売

**高校による農産物及び弁当等の販売**  
四日市農芸高校 相可高校調理クラブ

主催：三重県地球温暖化防止活動推進センター（一般財団法人三重県環境保全事業団）

共催：三重県 後援：中部地方環境事務所 中部経済産業局

協賛：一般社団法人三重県産業廃棄物協会

★津駅東口、津新町駅からサオリーナ前まで路線バス有（有料）

★車でお越しの際は、エコドライブ＆乗り合わせで。

**問い合わせ先**

**三重県地球温暖化防止活動推進センター事務局**

住所：三重県津市河芸町上野3258番地

**TEL 059-245-7517 FAX 059-245-7518**

メール：mccca@mec.or.jp



至大阪・伊勢  
至松阪・伊勢



## ⑥ 環境フェア出展団体・企業等と出展内容

# みえ環境フェア2017 出展内容

番号	団体	出展内容	番号	団体	出展内容
1	トヨタカローラ三重株式会社 津店	ハイブリットカーの展示、車に関する質問の受付及びメンテナンスの説明会、ポケットティッシュの配布	32	NPOとばりサイクルネットワーク	生ごみ堆肥化ケース「ひなたぼっこ」及び活動内容のパネルの展示
2	三重自動車株式会社	電気自動車(EV) 新型リーフの展示	33	三重鉄道株式会社	バイオディーゼル燃料が出来る工程のパネル展示 タッチパネルクイズ
3	三菱三菱自動車販売株式会社	アウトランダーPHEVの展示と車両からの100V電源供給デモ	34	万緑有限会社	リサイクル瓦チップの商品説明&展示 リサイクル瓦舗装材の商品説明&展示
4	東邦ガス株式会社	天然ガス自動車及びパネル展示	35	ウミガメネットワーク	ウミガメの写真やパネルの展示 ウミガメ紙芝居の上演
5	電気自動車等を活用した伊勢市低炭素社会創造協議会	電気自動車の車両(日産e-NV200)展示 活動紹介パネル等の展示、チラシの配布	36	三重大学国際環境教育研究センター	「科学的地球温暖化防止活動推進センター」育成事業等のパネルの展示 パソコンによる紹介
6	三重県雇用経済部エネルギー政策・ICT活用課 鈴鹿市産業振興部産業政策課 みえ水素ステーション合同会社 共同出展	燃料電池自動車(トヨタのMIRAI、ホンダのCLARITY FUEL CELL)と移動式水素ステーションの展示(10:00~11:30)	37	三重県地球温暖化防止活動推進センター	家庭の省エネ診断 温暖化防止啓発パネルの展示
7	三重県環境生活部廃棄物対策局	ゼロゴミ作り絵とゼロゴミ作り、小型家電の回収、ドローン飛行実演(11:00、12:30、14:00雨天中止)	38	一般財団法人三重県環境保全事業団	プラ板を使ったアクセサリー作り 三重の動植物写真展示
8	三重交通株式会社	バスと環境に関するクイズ、ICカードエミカ・バスコレクション(カーボンオフセット商品)の販売	39	一般財団法人三重県環境保全事業団	三重県環境保全事業団の活動紹介のパネル展示
9	環境省中部地方環境事務所	地球温暖化対策関係のパネル展示 クールチョイスの賛同者募集	40	積水ハウス株式会社	パネルの展示
10	津地方気象台	地球温暖化パネル展示・気象測器の展示 気象実験と「教えてはくれる」等の上映	41	大和ハウス工業株式会社 三重支店	住まいの省エネ・環境への取り組みの実例展示
11	JAF三重支部	JAFエコカード作成	42	三重中・高 科学技術部	松名瀬干潟の生き物とふれあって豊かな生態系を知ろう! 自分だけの貝のキーホルダーもつくれるよ!
12	三重県環境生活部大気・水環境課	大気・水環境の保全 環境測定機器・パネルの展示	43	四日市公害と環境未来館	マツボックリでクリスマスツリーをつくろう
13	鈴鹿市環境部環境政策課	地球温暖化防止や環境保全に関するパネル展示 エコ工作	44	四日市自然保護推進委員会	四日市市における特定外来生物分布調査の報告
14	津市環境政策課	津市環境政策課の日頃の取組展示 ごみ分別の啓発など	45	三重県環境学習情報センター	工作ブース出展
15	伊勢市環境会議	洗剤を使わずに汚れを落とすアクリルたわしづくりの体験講座、活動紹介の写真展示	46	特定非営利活動法人 三重スローライフ協会	竹筒と竹炭を使って消臭オブジェ作成(先着20名 200円) 爆竹の製作
16	松阪市環境生活部環境課	松阪市に関する環境クイズ(景品付き)	47	一般財団法人 三重県水質検査センター	浄化槽のモデル展示と浄化槽の維持管理に関する展示、微生物の観察
17	四日市市環境部	四日市市の環境に関する取組み	48	一般社団法人 三重県産業廃棄物協会	木の実とリサイクル製品の工作、廃棄物分別指導と処理、廃棄物のリサイクルの流れパネル展示
18	シャープ株式会社 亀山工場・三重工場	クリスマスツリー作り パネル展示	49	三重県立四日市農業高等学校	農産物と生徒実習品の販売
19	中部電力株式会社 三重支店	環境活動パネルの展示 手回し発電体験	50	相可高校調理クラブ	まごの店弁当販売
20	東芝メモリ株式会社 四日市工場	グリーンルームのバーチャルリアリティ体験等 お客様アンケート(贈品贈呈)	51	三重県環境学習情報センター	地球温暖化防止啓発ポスターコンクール表彰式と 受賞作品展示
21	住友電装株式会社 津製作所 津エコクラブ	松ぼっくりのミニクリスマスツリー 松ぼっくりにデコレーションしてミニクリスマスツリーを作る	52	坂下星見の会	「星まご」プラネタリウム 季節の星空解説
22	株式会社百五銀行	当行の環境保全に関する取組みの紹介(環境に配慮したサービス品の展示、植樹活動についての紹介など)	53	株式会社シーテック 再生可能エネルギー 事業本部 風力発電部 三重発電管理所	風車1/40模型、風車ジオラマ、風力パネルの展示 施設概要パンフレット及びクイズ形式による景品配付
23	生活協同組合コープみえ	間伐材を使ってマイ箸作成 コープみえの環境活動についての紹介(展示)	54	井村屋グループ株式会社	あずきのお手玉入れゲーム& 井村屋の環境保全活動を知ろう!
24	イオン鈴鹿 イオンチアーズクラブ	貝がら工作(30人限定) 壁新聞展示、壁新聞作り(ごみ短冊書く)	55	四日市市少年自然の家	間伐材を使った小枝のストラップ作り
25	四日市ダンボールコンポストの会	ダンボールコンポストでCO2を削減し、できた堆肥で家庭菜園を楽しみ野菜を頂いて生ごみはコンポストへ!	56	亀山市総合環境研究センター 亀山市環境産業部環境保全室	丸太切り体験、木の実工作、温暖化防止の啓発 亀山市総合環境研究センター活動報告
26	伊勢寺地域環境保全向上活動をする会	活動写真60枚程度展示 パワーポイントにて放映	57	鈴鹿地区推進委員会	天然素材及びリサイクル素材を使用した工作
27	伊勢広域環境組合 リサイクルプラザ	新聞紙のカラー部分を使ったコサージュ作り	58	石構地区推進委員会	いろいろなエネルギーに関する体験
28	マックスバリュ中部株式会社	環境・社会貢献活動(取り組み内容)のパネル展示	59	環境学習サークルみえ	人力自転車発電体験(自転車3台)
29	一般社団法人 M-EMS認証機構、M-EMS環境倶楽部	M-EMS(ミームス)の紹介(規格、認証取得費用等)、 認証取得事業者の環境活動の取組みをパネルで紹介	60	三重大学環境ISO学生委員会	「つりボイ分別ゲーム」子どもたちと釣りゲームを通して ごみ分別について楽しくまなぶ
30	みえグリーン活動ネットワーク	会・会員の紹介 各分科会活動報告 SDGsの紹介	61	鈴鹿市生活学校	活動内容のパネル展示、リフォームやリサイクル品の展示、 廃油石鹸の無料配布、やっこさんのバランシート作り
31	三重県立四日市農業高等学校	学校紹介、環境教育活動のパネル展示 生徒実習作品等の展示	62	グリーンカレッジみえ	ミニ講座と目標20m、自然エネルギーでミニカーを 走らせよう 午前2回、午後2回予約制
			63	三重県環境生活部地球温暖化対策課	家庭の省エネに関するパネル展示や 缶バッチの配布

### 売切御免 もったいない市

食品ロス削減の取組の一環として  
規格外品等の廉価販売

**M-1** 井村屋グループ株式会社

**M-2** 株式会社おやつカンパニー

**M-3** 株式会社竹屋

**M-4** 松菱百貨店

**M-5** あられ処たばね庵

**M-6** マルフク食品株式会社

**M-7** 株式会社マサヤ

**M-8** 株式会社小杉食品

### 家庭の省エネフェア

LED照明をはじめ省エネ家電の展示とお値打ち販売を行います  
白熱灯2個をLED電球1個と無料交換します(先着順、数量限定)

**L-1** アイリスオーヤマ株式会社

**L-2** シャープ株式会社

**L-3** 株式会社トーエネック

**L-4** NECライティング株式会社

**L-5** パナソニック株式会社  
エコソリューションズ社

**L-6** LED電球交換コーナー

## (2) フェアの事前周知及び開催結果の報道

### ① 事前告知

環境フェア開催に先立ち、三重県センターホームページ及び三重県ホームページでの告知、三重県政記者クラブ・津地域ケーブルテレビへの資料提供、本地域で最も聴取率の高いFM三重での紹介放送、雑誌への資料提供、フェア参加企業・団体のホームページへの掲載等により、広く周知を図った。

### ② 資料提供内容

このたび、「COOL CHOICE (=賢い選択)」をテーマに県民、企業、NPO、行政等の様々な地球温暖化防止の取組を紹介する「みえ環境フェア2017」を開催します。

当該フェアでは、県民、企業、NPO、行政、大学・高校、三重県地球温暖化防止活動推進員など76の団体等の参加により、日頃の地球温暖化防止等環境活動に関する取組みや活動内容の紹介・展示、体験・工作、電気自動車・燃料電池自動車等の展示を行います。

また、東京2020組織委員会が主催する「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」に協力し、使用済みの携帯電話等と粗品を交換します。

省エネ家電の普及啓発のため、白熱灯2個とLED1個を無料交換(数量限定)します。

ステージイベントとして、ポスターコンクールの表彰式、もったいない省エネライフクイズや環境トークを行います。

なお、本フェアの開催に伴い排出されるCO<sub>2</sub>については、県内企業におけるCO<sub>2</sub>削減量により埋合せ(カーボンオフセット)しています。

ぜひ多数のご来場をいただきますよう、お願い申し上げます。

## 記

ア 日時 平成29年12月10日(日曜日) 10時から15時(入場無料)

イ 会場 メッセウイング・みえ(津市北河路町19-1)

ウ 主催 三重県地球温暖化防止活動推進センター  
(一般財団法人三重県環境保全事業団)

エ 共催 三重県

オ 後援 中部地方環境事務所、中部経済産業局

## カ 内容

### (ア) ステージイベント

- 「ポスターコンクール」表彰式(10時20分から10時40分)
- もったいない省エネライフクイズ「小学生対象」(11時から11時50分)
- 環境トーク(13時から14時)  
テーマ：乗り物から始めるエコライフ  
対談者：雲井 敬 三重交通株式会社 代表取締役社長

朴 恵淑 三重県地球温暖化防止活動推進センター長

(イ) 展示・活動報告・体験・工作

76の団体等

詳細は添付のチラシをご参照ください。

(ウ) その他

- 食品ロス削減の取り組みの一環として、8出展者が規格外製品等の廉価販売を行います。
- 5出展者がLED照明をはじめ省エネ家電の展示とお値打ち販売を行います。
- 四日市農芸高校による農産物及び加工品の販売、相可高校調理クラブによる弁当の販売を行います。

③ 新聞等に掲載された告知記事

【新聞等に掲載された開催告知記事】

◇みえ環境フェア2017 10日  
午前10時～午後3時、津市北河路町のメッセウイング・みえで。企業、学校など76団体が参加。環境活動の



紹介や各種体験ブース出展、規格外品の廉価販売「もったいない市」など。午後1時からは三重交通社長の雲井敏さんと県地球温暖化防止活動推進センター長の朴恵淑さんによる「環境トーク」。入場無料。問い合わせは同センター（☎059・245・7517）。

産経新聞朝刊（平成 29 年 12 月 2 日）

**お知らせ**  
借金に関する  
無料電話法律相談  
市民対話課 ☎382-9004 ☎382-7660  
深刻化する多重債務問題を抜本的に解決するため、内閣に設置された多重債務者対策本部における「多重債務者相談強化キャンペーン2017」の期間中に無料電話相談（弁護士（三重弁護士会）または司法書士（三重県司法書士会）対応）を開催します。  
と き 12月3日（日）10時～15時、4日（月）18時～21時  
相談専用電話番号 ☎059-224-2644  
※相談は無料ですが、通話料はかかります。  
※相談は1時間程度を限度にお聞きします。  
問合せ 三重県多重債務者対策協議会（☎059-224-2400）

**不動産公売**  
納税課 ☎382-9205 ☎382-7660  
三重地方税管理回収機構が不動産の公売を実施します。公売に参加できる資格に制限がありますが、市内の物件もあります。詳しくは、下記へお問い合わせください。  
と き 12月6日（水）10時

30分～11時  
ところ 三重県津庁舎（6階）大会議室  
問合せ 三重地方税管理回収機構 徴収第一課（津市桜橋三丁目446-34 三重県津庁舎内 ☎059-213-7355 ☎http://www.zei-kikou.jp/）

**催し物**  
みんなでつながろう！  
すずかの「輪」  
～市民活動フェスタ2017～  
地域協働課 ☎382-8695 ☎382-2214  
市民活動団体や企業、行政などが協賛して行う出会いと交流のフェスタを開催します。体験・販売・PRブース、活動内容を紹介するパネル展示、ふるまい、ダンスやマジックのステージショーなど、内容盛りだくさんのフェスタです。  
と き 12月3日（日）10時～15時  
ところ 鈴鹿ハンター2階 時給場（算所2-5-1）  
主催・問合せ すずかの「輪」実行委員会（NPO法人市民ネットワークすずかのぶどう 〒510-0241 白子駅前9-20 イオン白子店3階 ☎387-0767 ☎budou@mecha.ne.jp）  
※本フェスタは、市が市民活動支援事業を委託するNPO法人市民ネットワークすずかのぶどうが実行委員会事務局となつて開催します。

**みえ環境フェア**  
環境政策課 ☎382-7954 ☎382-2214  
「COOL CHOICE 賢い選択」をテーマに、楽しみながら環境問題に関心を深められる体験ブースの設置や、水素で走る燃料電池車の展示、食品ロスの削減取組の一環として規格外商品の廉価販売などを行います。  
と き 12月10日（日）10時～15時  
ところ メッセウイング・みえ（津市北河路町19-1）  
入場料 無料  
問合せ 三重県地球温暖化防止活動推進センター（☎059-245-7517 ☎059-245-7518 ☎mcca@mcca.or.jp）

**伊勢型紙彫刻体験**  
地域資源活用課 ☎382-9016 ☎382-0304  
対象 小学4年生以上  
と き 12月3日（日）10時～16時（受付10時～15時）  
ところ 伝統産業会館（寺家3-10-1）  
内容 干支のミニ色紙作

鈴鹿市広報紙（平成 29 年 11 月 20 日号）



# Simple ECO NEWS

自分に、地域に、地球に優しい暮らしを実践していくための情報をお届けします。

県民、NPO、企業、学校、行政機関、諸団体など76団体が参加し、『みえ環境フェア2017』を開催。ステージでは、三重県地球温暖化防止啓発ポスターコンクールの表彰式や、もったいない省エネライフクイズ(小学生対象、先着100人)、三重交通株式会社の雲井敬代表取締役社長と朴恵淑地球温暖化防止活動推進センター長による環境トークなどが行われる。会場内には「体験ゾーン」、「工作ゾーン」、「販売飲食ゾーン」、「もったいない市」、「家庭の省エネフェア」が設けられ、見て、触って、体験できる様々な企画が盛りだくさん。

日程／12月10日(日)  
時間／10:00～15:00  
場所／メッセウイングみえ  
料金／入場無料  
問／三重県地球温暖化防止活動推進センター事務局  
Tel059-245-7517  
FAX059-245-7518  
E-mail／mccca@mec.or.jp  
http://www.mec.or.jp/ondan/  
MAP／4 D-2

12/10(日)

津市北河路町

## みえ環境フェア2017

今年のテーマは「COOL CHOICE(=賢い選択)」  
省エネライフを進めるためのヒントがいっぱい!



雑誌シンプル平成 29 年 12 月号

【津】県地球温暖化防止活動推進センターが10日、津市北河路町のメッセウイング・みえで環境イベント「みえ環境フェア2017」を開き、環境をテーマにした対談や展示を通じて地球温暖化防止を啓発した。国の「地球温暖化防止月間」に合わせて、県民に二酸化炭素の排出や消費エネルギーを抑えた生活を実践してもらおうと毎年十二月に開催。七十六団体が燃料電池車の展示や発電体験コーナーなどを用意した。

ステージでは、三重交通の雲井敬社長と同センター長を務める三重大学の朴恵淑教授が「乗り物から始めるエコライフ」をテーマに対談。公共交通機関を利用した二酸化炭素の排出量の抑制を提案した。

雲井社長は電気バスやハイブリッドバスなどを導入し、二酸化炭素の排出抑制に取り組んでいると紹介。「一人当たりが排出する二酸化炭素量を比べると、バスは自動車の半分」とし、バスの利用を呼び掛けた。

## 公共交通の利用で地球温暖化防止を みえ環境フェアで対談



朴教授(左)と対談する雲井社長＝津市北河路町のメッセウイング・みえで

朴教授は「電気バスはコストが高く利益にならないと思うが、運行状況や利用者の反応は」と質問。雲井社長は「伊勢市で一日六往復する。電気バスに乗りたという顧客も多く、導入して良かったと述べた。

伊勢新聞(平成 29 年 12 月 12 日)

【放送媒体による告知放送等】

① FM三重による告知放送

- ・ FM三重による告知放送は、11月22日（水）、11月29日（水）の2回、最も聴取率の高い17時55分過ぎから約3分間、三重県センター長である朴三重大学教授へのインタビュー形式で行った、
- ・ フェア開催前の12月6日の午後2時半過ぎから約5分間、出展者の三重中学・三重高校の科学技術部の生徒とへのインタビューがFM三重パーソナリティにより生放送された。

② ケーブルテレビによる告知放送

津地域のケーブルテレビにより環境フェアの取材、放送が行われた。

【開催地周辺小学校等への開催チラシ等の配布】（資料1、資料2）

環境フェアの開催チラシを、会場周辺の津市及び鈴鹿市全域の小学校全児童（約28,000人）に配布すると共に、チラシ、ポスターを津市及び鈴鹿市の市役所、出張所、公民館図書館等に配布した。

④ 開催結果の報道

環境フェア2017の開催日は、三重テレビの取材があり同日ニュースで報道された。

### (3) フェア開催により排出されるCO<sub>2</sub>のオフセット

みえ環境フェアでは、環境フェア開催により排出されるCO<sub>2</sub>のオフセットを行っている。

本年度は、中部経済産業局により制定された「中部産CO<sub>2</sub>クレジット」を用いて19t-CO<sub>2</sub>のカーボンオフセットを行った。また、マスコミ等への周知や会場での掲示で周知を図った。

カーボンオフセットの内容は表-3のとおりである。

表-3 カーボンオフセットの内容

内容	CO <sub>2</sub> 算出量
会場の電力の使用	1,690kg-CO <sub>2</sub>
出展者の車両使用	4,810 kg-CO <sub>2</sub>
来場者の車両・シャトルバス	12,090 kg-CO <sub>2</sub>
ポスター・チラシの印刷	100kg-CO <sub>2</sub>
その他	20kg-CO <sub>2</sub>
計	18,7100 kg-CO <sub>2</sub> ≒19 t-CO <sub>2</sub>

## Carbon Offset Certificate

### カーボンオフセット証書

（株）ウェイストボックスは、下記の通りカーボンオフセットが完了したことを証します。

発行先	三重県地球温暖化防止活動推進センター 様
証書発行日	2017年11月20日
オフセット対象	みえ環境フェア2017の開催にともなうCO <sub>2</sub> 排出量 (会場でのエネルギー使用、来場者・出展者の移動、 広報物の製造等)
オフセット量	開催日：2017年12月10日 19t-CO <sub>2</sub>
クレジット種別	J-クレジット
プロジェクト名	食品工場における木質バイオマスボイラー導入による CO <sub>2</sub> 削減プロジェクト
シリアル番号	JCL-400-000-001-972-136~JCL-400-000-001-972-164
償却完了日	2017年11月20日

本証書は、株式会社ウェイストボックスが上記の通り適正にカーボンオフセットが完了したことを証明するものです。ウェイストボックスはカーボンオフセットプロジェクト・プログラムに参加し、オフセット額額に照応して定期的に第三者機関の審査を受けることで適正性・信頼性を保っています。取引量が変動する各種ガイドラインに則ってカーボンオフセット額額を算出しています。

世界の温室効果ガス排出量は年々増加しており、今更に取り組むことが求められています。こうした温室効果ガスの影響を最小限に抑えるためには、早急に地球全体の温室効果ガス排出量を大幅に削減する必要があります。本証書は温室効果ガス排出量を削減する努力を行うとともに、カーボンオフセットに取り組むことで、より効果的な地球温暖化対策が可能となります。



株式会社ウェイストボックス 愛知県名古屋市中区3-18-1 7F  
wastebox, Inc 7F 3-18-1 Sakae Naka-ku, Nagoya-city, Aichi, Japan  
<http://www.wastebox.net>

この証書はFSC森林認証に基づき制作されています。当社は国内の持続可能な森林産品を応援しています。

#### (4) 開催結果

「みえ環境フェア2017」は、好天にも恵まれ約5000人の来場者で盛況のうちに開催することができた。



写真 センター長による開会挨拶



写真 ポスターコンクール表彰式



写真 ブースの状況①





写真 ブースの状況②



写真 ブースの状況③



写真 移動式プラネタリウム



写真 ブースの状況④



写真 三重交通株式会社代表取締役社長様と朴センター長による環境トーク



写真 もったいない名人家族クイズ